GREEN HOME MIKI

グリーンホーム三木

第39号

はっぴぃ通信

発行日 令和2年3月15日
発行者 社会福祉法人優和福祉会
発行責任者 加藤 優子
指定介護老人福祉施設
ショートステイ・ケアハウス
グループホーム
居宅介護支援事業所
養護老人ホーム 優和福祉会 さつき園
三木市与呂木683−397
TEL 0794−86−1212
FAX 0794−86−0710

風船バレーボール交流会

朝礼のワンポイント･レッスンから(36)

『ニューロン・ジャングル』を読んで

社会福祉法人優和福祉会
精神科医師 加藤武男

『ゴッホの絵、民主主義の創造、原子爆弾の構想、精神病、はじめてのバカンスやホットドッグの味の思い出。人間の脳はこれらいっさいを取り仕切っている。こんなに多種多様なことを、いったいどうやって引き受けられるのだろう。

脳は整然としたシステムではない。１０００億個のニューロン(神経細胞)がはびこるジャングルによくなぞらえられる。各神経細胞は円形の細胞体を始点に、それぞれ1本の軸索と10万本もの樹状突起を伸ばす。ニューロンが情報を受診する(学ぶ)主要経路が樹状突起、情報を他のニューロンに送信する(教える)主要経路が軸索である。隣り合った無数のニューロンは、樹木が根や枝を張るように軸索や樹状突起を四方八方に突き出し、互いに絡み合って結合している。間断なく変化するその結合パターンは１００兆にもおよび、考えられうるニューロン同士の結びつき方となると、宇宙に存在する原子の数よりも多い。結合は身体や行動を制御しているが、何かを考えたり行ったりするたびにそのパターンを変化させている。』

この記述から、人間の脳というコンピューターの、神が創ったとしか考えられないような奇跡的な進化に、感動せずにはいられない。皆さんどう思われるでしょうか。

―合掌―

グリーンホーム三木の楽しい行事!

紅葉狩り

ドッグセラピー

風船バレー大会

グリーン・ふれあい感謝祭

11月23日にグリーンふれあい感謝祭を開催しました。今年も地域の皆様の作品展示や、様々な模擬店、さらにクロワッサンたい焼きの販売もあり、盛大に実施しました。たくさんの皆様のご来場ありがとうございました。

そよかぜ 様

うたなかま華 様

ボランティア、ふれあい訪問

・長谷川たか子
・赤木久子・谷畑昌子
・上山口良子・袴田清子・藤江重子・松井啓子
・十倉佐代子・氏丸多恵子・柳本波平・木村明子
・おしゃれキャット・髪ステーション・花丸進之助一座
・お茶お花（MOA）・そよかぜ・ふれあいラポールの会
・うたなかま華・播磨しらさぎ
（敬称略・順不同）

いつもありがとう

播磨しらさぎ 様

ふれあいラポールの会 様

絆カフェ「ふれあい喫茶」をオープン

平成23年6月に開設した「ふれあい喫茶」が、このたび、令和2年1月に、北播磨県民局加東健康福祉事務所から"絆カフェ"として認定されました。地域の人々や介護の専門職などが参加して、交流する「集いの場」です。認知症などの介護相談や御家族同士で情報交換もできる、地域に開かれた出入り自由な場所となっています。ぜひ、お気軽に一度のぞいてみてください。

- 開催場所　グループホーム棟地域交流室
- 開催日時　毎月第1木曜日　14時~15時
- 利用料金　珈琲、紅茶、抹茶オーレ1杯100円

グループホーム「ゆうわの家」から

グループホーム運営推進会議について

5月24日・7月11日・9月12日・11月28日に運営推進会議を開催しました。
委員の皆様からのご意見を毎日の生活に反映させ、また地域住民の一員として皆様と交流を深めていけるよう頑張ってまいります。

認知症高齢者グループホーム第三者評価（調査）

WAM NETに「認知症高齢者グループホーム外部評価情報」として公表されていますので下記の要領でぜひご覧下さい。H30.4に評価を受けました。

WAM NETホームページ　http://www.wam.go.jp/ のメニュー欄の「開示情報」をクリック
↓
「認知症グループホーム評価」をクリック「名前でさがす」で「兵庫県　ゆうわの家」と入力して下さい

新任職員紹介

● 趣　味
● 好きな言葉

看護職員
沼田　昭子
● 愛犬との散歩
● 和やか

介護職員
古岡　恵里奈
● スポーツ観戦、海外ドラマ鑑賞
● 七転八倒

パート介護職員
山本　祥子
● 料理をすること
● 平和

優和福祉会行事予定（R2.4月～R2.9月）

- 4月　お花見
- 6月　創立記念祝賀会
- 7月　七夕まつり・そうめん流し
- 8月　夏祭り
- 9月　敬老祝賀会

ケアハウスから

外食ドライブ

日帰り旅行へ行きました

正月の壁画

▲子年の壁画をみんなでつくりました。

趣味の作品紹介

芋掘り

◆ケアハウス新入居者様より

・いい所に入れて良かったです。食事の心配もなく、美味しく頂いています。体重が増えるかも？皆さんよろしくお願いします。

吉川高校ボランティア

吉川高校ボランティア実践選択者の皆さんがボランティアに来てくれました。レクリエーションやグリーンふれあい感謝祭の準備手伝いもして頂きとても助かりました。

後日、ステキなプレゼントまで頂きありがとうございました。

ありがとう

創立記念祝賀会
第５回　介護実践取り組み事例報告会

令和元年6月14日に優和福祉会創立21周年記念祝賀会の中で『介護実践取り組み事例報告会』を開催しました。

この報告会は、優和福祉会の特別養護老人ホームの各介護グループ、ケアハウス、グループホーム、養護老人ホームから日頃の介護実践を報告するもので、特別養護老人ホーム、グループホーム、ケアハウス、養護老人ホームから6組がエントリーを行いました。各グループは、事前にそれぞれパワーポイントで報告を行い、審査を経て当日は最優秀賞と優秀賞、特別賞が決定し、トロフィーと賞金が贈られました。

介護実践取り組み事例報告会目的

日常の介護実践や利用者及び家族に向けて実施した内容などの事例報告会を開催し、優秀な実践報告は審査を経て表彰することで、今後の法人内各施設の業務の向上と充実に資することを目的とします。

最優秀賞

『コミュニケーション』
～もっと笑顔が見たいから～

◆特養（ひだまり）　　報告者：松田　利浩

優秀賞

『お誕生日プレゼント』
～みんなで作りました～

◆さつき園　　報告者：神生　早央里
政井　恵江

優秀賞

『アディショナルタイムを笑顔で過ごす』
～100歳を迎えて～

◆特養（ひまわり）　　報告者：清水　鉄平

勤続５年勤続表彰者
相馬　美香

勤続10年勤続表彰者
酒井　綾子

平成30年度事業報告

（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

社会福祉法人優和福祉会

―事業報告総括―

総施設長　加　藤　優　子

社会福祉法人制度大改革の初年度であり、地域包括システムの推進が明確になりました。

社会福祉法人運営は昨年に続き兵庫県下の収支状況の施設形態別報告がなされ、従来型施設では、35.6％が赤字施設との調査報告でした。当法人も同様、厳しい年でありました。

優和福祉会法人としては様々な取り組みがなされました。地域の中で介護を考える時、少しでも介護を身近に感じて頂けるよう、高校と中学校へ出前授業に行きました。また、「ふれあい感謝祭」を開催し、初めての試みで地域の皆様の作品展を実施し、抹茶コーナーや珈琲コーナー、金魚すくいコーナーもあり、地域の方々との交流が大いになされました。「地域サポート型特養」を基盤として地域の中で理解促進に繋げることができました。

昨年に引き続き法人内で、介護実践報告会を開催しプレゼンテーション・審査を経て優秀な報告を表彰しました。又、兵庫県介護福祉士会が主催するC-1グランプリにエントリーし、兵庫県介護福祉士賞を受賞しました。グループホームでは、栃木県全国大会への発表に繋げることができました。

法人全体研修会を通して「介護の質の向上を目指し」人材育成に取り組み、大切さを再認識することができました。

【平成30年度収支決算書】

貸　借　対　照　表

（平成31年3月31日現在）

（単位:千円）

資　産　の　部	金　額
流動資産	307,986
固定資産	1,284,052
基本財産	755,543
その他の固定資産	528,509
資産の部合計	1,592,038
負　債　の　部	
流動負債	53,194
固定負債	9,064
負債の部合計	62,258
純　資　産　の　部	
基本金	195,525
国庫補助金等特別積立金	303,057
その他積立金	429,000
次期繰越活動収支差額	602,198
（うち当期活動収支差額）	3,882
純資産の部計	1,529,780
負債及び純資産の部合計	1,592,038

資　金　収　支　計　算　書

（自:平成30年４月１日　至:平成31年３月31日）

（単位:千円）

勘　定　科　目	金　額
事業活動による収支	
事業活動収入	507,629
事業活動支出	480,481
事業活動資金収支差額	27,148
施設整備等による収支	
施設整備等収入	2
施設整備等支出	34,932
施設整備等資金収支差額	△ 34,930
その他の活動による収支	
その他の活動収入	2,500
その他の活動支出	3,492
その他の活動資金収支差額	△ 992
当期資金収支差額合計	△ 8,774
前期末支払資金残高	276,757
当期末支払資金残高	267,983

事業活動収支計算書

（自:平成30年４月１日　至:平成31年３月31日）

（単位:千円）

勘　定　科　目	金　額
サービス活動収支の部	
サービス活動収入	504,044
サービス活動支出	500,718
サービス活動収支差額	3,326
サービス活動外収支の部	
サービス活動外収入	3,585
サービス活動外支出	1,932
サービス活動外収支差額	1,653
経常増減差額	4,979
特別増減の部	
特別収益	0
特別費用	1,097
特別増減差額	△ 1,097
当期活動増減差額	3,882
繰越活動増減差額の部	
前期繰越活動増減差額	598,316
当期末繰越活動増減差額	602,198
積立金取崩額	0
積立金積立額	0
次期繰越活動増減差額	602,198

タオルの寄贈ありがとう

三木地区老人クラブ女性部よりタオルを寄贈して頂きました。ありがとうございました。

こんにちは さつき園です

編集後記

いかがでしたか。令和2年1月より絆カフェをオープンしました。毎月イベントを企画し実施していこうと思っています。

これからも、利用者ご家族や地域の皆様との交流をより一層活性化できるよう取り組んでいきたいと思います。

宜しくお願い致します。

編集委員一同

さつき園行事予定（R2.4月～R2.9月）

- 4月 お花見
- 5月 さつき園祭
- 6月 春の遠足
- 7月 夏祭り・七夕まつり
- 9月 ふれあい敬老会

社会福祉法人　優和福祉会の理念

『愛情と根気と忍耐』『母なるやさしさ』を理念とし、利用者の尊厳を損なうことなく、個々の能力を生かすことができるよう、援助しながら生活の質の向上を図ります。